



読み聞かせ（埴生中学校、埴生幼稚園、あおい保育園）

埴生中学校の3年生は、家庭科学習の一環で校区内の埴生幼稚園とあおい保育園の年長児を招き、絵本の読み聞かせを行いました。はじめに手遊び歌で緊張をほぐしてから、生徒が選んだ絵本を園児によく見えるように手に持ち、指でなぞりながらゆっくりと読んでいました。園児が楽しめるように気をつけることをあらかじめ考えていたという生徒もいて、貴重な経験ができたと喜んでいました。ほとんどの園児が埴生小学校に入学してくる予定で、4月を心待ちにできるような有意義な一時になりました。



全校遊び（小野田小学校）

「おおおおー」鬼役になった教員や児童が、異学年で手をつないだ二人組を両手を広げて追い込みます。小野田小学校の運動場では、集会委員会の児童が企画・運営する全校遊びが行われていました。前回の反省を生かして、事前に各学級にルール説明をして回ったり鬼役を増やしたりし、みんなが楽しめるように工夫していました。不意を突かれて「きゃあー」と叫んで逃げ回る子どもたちは、一人で逃げるより二人組はむずかしいけどおもしろいと肩で息をしながら話しました。全校児童が生き生きと活動する楽しい取組でした。



小中連携教育研修会（竜王中学校区）

竜王中学校区では、4小・中学校において一貫した生徒指導や学習指導を行うことによって、小中のスムーズな接続を図ることを目的に、研修会が学期ごとに開催されています。第3回目は本山小学校が会場となり、授業参観後に5つの部会に分かれて取組の進捗状況確認と今後の方向性について協議がなされました。学び部会では、ユメ勉（家庭学習）の実施によって自己肯定感が高まった、参観日にユメ勉ノートを展示して保護者に見てもらい子どもたちのやる気につながったなどの報告が聞かれ、取組の成果が共有されました。

